

平成 27 年 2 月 15 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時 愛餐会・音楽ミサ(バレンタイン SP)

司 会 : 小木秀夫兄
奏 楽 : 倉知 契牧師
おいのり : 加藤由美子姉
さんび : 新聖歌 325 「歌いつつ歩まん」 1. 2. 4 節
主の祈り
聖書箇所 : コリント人への第一の手紙 13 章 1~8 節 (P.271)
(朗読: 下岡晶子姉)
音 楽 : せとものがたり(教会聖歌隊)「God bless you」
水野源三さん 詩の朗読
特別映像 「Eye play the piano」
音楽 : バレンタイン・ソング(You&Kei)
メッセージ: 「愛は色褪せない」(本当の愛シリーズ 1) 倉知 契牧師
賛美と献金 : 新聖歌 233 「驚くばかりの」
頌 栄 : ハレルヤ・アーメン(新聖歌 233)
祝 禱 :
報 告 :

【瀬戸ニュース】

- ◇ バレンタイン・ミサに心から歓迎します。
お昼ご飯無料。チョコパーティを一緒に楽しみましょう!
のんびり甘〜い午後をお過ごしください。記念撮影があります。
- ◇ 来週は教会総会。出席できない教会員は牧師・役員まで。
- ◇ 3/22(日)「春の持ち寄り音楽祭」にご期待ください!
- ◇ 祈祷会 木曜 10 時半/土曜掃除 10 時半/祈祷会 11 時 15 分
- ◇ 祝大 Aコース マタイ25章~27章 Bコース レビ記4章~19章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成27年2月22日] [教会総会]
[司会: 深谷浩昭兄、いのり: 平松友子姉、聖書朗読: 大神久美姉]
[ピアノ: 片岡立子姉] [リード: 大神 雄兄]
[アシスト: 加藤由美子姉、大神美乃姉]
[献金: 持田樹理姉、大神 雄兄] [受付: 赤塚孝子姉]
◇PA: 平松章治兄、岡前順勝兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄
◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 大神 雄兄



バレンタイン・デイは、女性が男性にチョコレートをプレゼントする日と思っていましたが、20代で米国留学中、この日は男性も、お世話になっている人や大切な人に、愛を込めて花やカードなどの贈り物をする日ですよと教えられ驚きました。もし老若男女を問わず、大切な人に「有難う」をお届けする日ならば、この瀬戸カルバリーチャペルの担当牧師として、お一人ひとりに心からの「感謝の花束」をお届けしたい気持ちです。

先週NHKのクローズアップ現代で「愛着障害」という話題がありました。番組を観ながら心を痛めました。幼少期に、愛情を十分に受けなかった子どもたちが、他者を思いやれず、平気で人を傷つけてしまうのが愛着障害。怖い犯罪や事件を疎うより、日頃から感謝の習慣をお互いの中に培いたいと思わされます。

カトリックの犬養道子さんは、こんな幼児体験を語っておられます。

「四歳くらいのある日、玄関から茶の間に駆け込んで、思いきり柱にぶつかった。おでこは、たちまち赤く腫れ上がり、その痛かったこと。私は柱を蹴ったり、たたいたりしました。すると母が『みっちゃん、柱も痛かったね』と言ったのです。『走ってきたのはみっちゃん、柱じゃないでしょ。柱をいい子いい子して、伸直りしましょう』と。こちらが痛いということは、あちらも痛い。『お互いに』ということを教えてくれた。非常に有難いことでした。」

『あなたがたは互いに愛し合いなさい。(ヨハネ13の34)』とイエス・キリストの言葉。それまでの旧約聖書では『隣り人を愛しなさい』ですので、自分自身を主観的立場において、相手が愛する対象です。それは悪いことではありませんが、キリスト(新約聖書)は、私が「私たち(we)」で考えることを勧めるのです。アイデンティティ(identity)ではなくて、ウィーデンティティ(we-identity)。共生の第一歩は、「私から私たちへ」という意識改革によってなされるのでしょうか。国内外の様々な出来事の中で迎えた2015年のバレンタイン・デイ。形だけでなく、「お互い」を想う心を大切にしたいと思っています。

愛というのは、どれだけ多くのものを与えたかではなく、そこにどれだけの思いやりが注がれたか、ということなのです。(マザー・テレサ)

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契

愛はいつまでも絶えることがない。

1コリント十三の八